BrainPad Monthly PR Summary

株式会社ブレインパッド 月次PRサマリー

2024.11月度・12月度号

2025年1月17日

株式会社ブレインパッド

はじめに

■ 株式会社ブレインパッド（東証プライム、証券コード：3655）は、2004年3月に創業した、データ活用のリーディングカンパニーです

- 「データ活用の促進を通じて持続可能な未来をつくる」を創業来のPurposeとし、ビッグデータ、AI、DXなどの言葉が広まる前から、アナリティクスとエンジニアリングを駆使し、データを活用した企業のビジネス創造と経営改善をご支援しています。
- 当社の事業は、以下2つから構成されます。
  - 「プロフェッショナルサービス事業」　：データサイエンティストをはじめとする多様なプロフェッショナル人材がデータ活用を支援
  - 「プロダクト事業」　：実用的なSaaSでデータ活用を日常化
- これまでの支援実績は、金融・小売・メーカー・サービスなど幅広い業種を対象に1,300社を超え、データ活用のコンセプトデザインから運用による成果創出までをトータルに支援することで、データをビジネス価値に変える幅広いサービスを提供しております。

■ 2023年7月より、経営体制を一新し、2024年6月期を初年度とする3か年の中期経営計画を推進中です

- 当社は、この中期経営計画期間を「構造改革期」と位置づけて、利益重視のマネジメントに転換し、その後の再成長期へ向けて、経営モデルの刷新による高利益体質への転換を図っております。

■ 「BrainPad Monthly Summary」について

- 当社が属する業界は、ITサービスという目には見えないものを提供しているため、各社の事業や特長/強みの違いが比較しづらいという難点があります。
- 少しでも、ブレインパッドのサービス品質やお客様からの声、さらなる成長に向けた打ち手、そして、独自の企業文化や人材の強みをお伝えするため、この「BrainPad Monthly Summary」の公表を始めることといたしました。
- 発行は不定期とし、既にさまざまな媒体を通じて公表済の内容を、一元化・一覧化してお届けします。
- このサマリーを通じて、株主・投資家の皆さまの、ブレインパッドに対する理解が深まり、興味・共感が高まりますと幸いです。

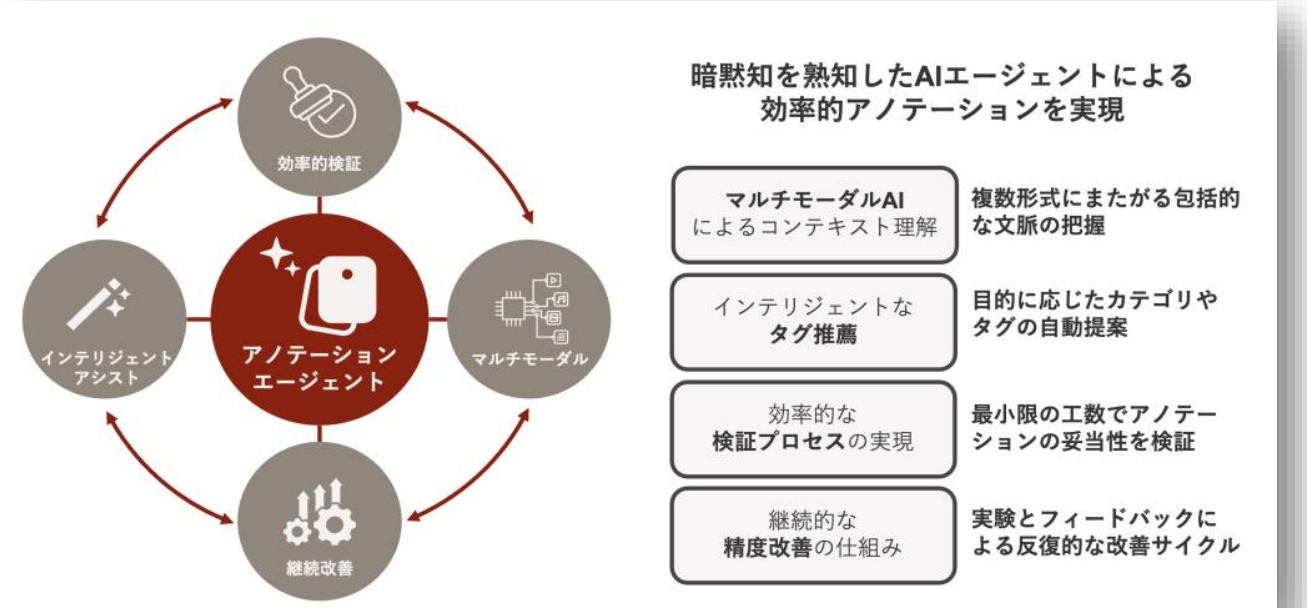
©BrainPad Inc.

Pick up !

AIエージェントサービスを順次提供、第一弾はアノテーションエージェント

2024.12.12 発表

- ブレインパッドは、生成AIの特長を、人間から一定の情報を学習して人間の意思決定を支援するアシスタント型（支援型）と、状況や条件を考慮して自律的に複雑なタスクの遂行を可能にするエージェント型（自律型）の二通りに分けて考えています。
- 自律型AIによって既存のビジネスプロセスを変革することが、日本の労働力不足を解決する重要な要素のひとつになると同時に、低迷する日本のデジタル競争力の底上げにつながるものと考え、自社開発の自律型AIエージェントサービスを立ち上げ、各業務領域に特化したAIエージェントを順次発表していくことを決定しました。



第一弾は、「BrainPadアノテーションエージェント」
（データに対してタグ付けを行う）

▶特長は、以下のとおり。

- ✓ マルチモーダルAIによる高度な理解
- ✓ インテリジェントなタグ候補の提案
- ✓ 効率的な検証プロセス
- ✓ 継続的な精度向上

本ニュースリリースは、https://www.brainpad.co.jp/news/2024/12/12/22440 に掲載

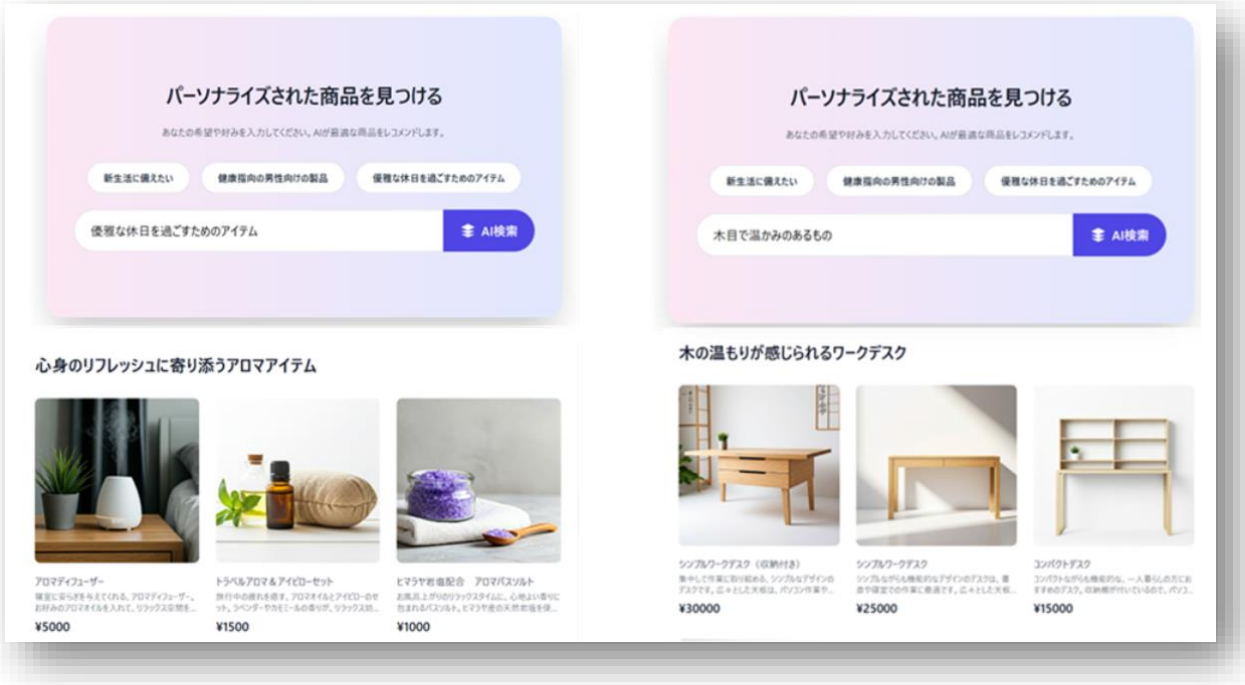
©BrainPad Inc.

Pick up !

感覚的な言葉で検索を可能にする生成AI搭載「Rtoaster GenAI」

2024.12.10 発表

- 生成AI（LLM）と、ユーザー企業から高評価を得ている当社レコメンド技術を融合した新製品「Rtoaster GenAI（アールトースター・ジェンエーアイ）」のα版の提供を開始しました。　▶製品ページ https://www.brainpad.co.jp/rtoaster/genai/
- ユーザーは、“うまく単語を使用しないと希望どおりの検索結果が表示されない”といった従来のキーワード検索から解放され、より自然な言葉やフレーズで情報を検索できるようになります。加えて、高精度なレコメンドエンジンがユーザーの興味関心に基づいた商品や情報を検索結果として提案することで、企業は、Webサイトを通じた顧客満足度や収益の向上が期待できます。



Google の最も高性能なAIモデルである「Gemini™ 1.5 Pro」を搭載し、高精度なキャプションの生成や、ユーザー一人ひとりへの最適な商品レコメンドを可能とします。

左図のように、「優雅な休日を過ごすためのアイテム」、「木目で温かみのあるもの」といった感覚的な言葉を用いても、ユーザーの要望に沿った情報を表示できます。

▶「Rtoaster Gen AI」の紹介動画
https://youtu.be/XXGrWcuqSdo

本ニュースリリースは、https://www.brainpad.co.jp/news/2024/12/10/22425 に掲載

©BrainPad Inc.

Pick up !

AIを活用した銀行業務支援ツール「Data Ignition」を提供開始

2024.12.30 発表

- 株式会社りそなホールディングス、株式会社りそな銀行、株式会社ブレインパッドの3社は、AIを活用した銀行業務支援ツール「Data Ignition（データ イグニッション）」を共同で開発し、地域金融機関に提供を開始します。
- 本取り組みは、りそなホールディングスとブレインパッドの資本業務提携契約（2022年2月締結）を通じた、「データを起点とした新たなサービスの開発」「地域金融機関などへのデータ活用サービスの提供」の一環です。
- 「Data Ignition」は、第一弾として株式会社静岡銀行へ提供します。



必要なデータをAIに読み込ませるだけで、住宅ローンや積立投資信託といった金融商品に対するお客様のニーズをスコア化して予測します。

りそなグループの実務で活用効果があったAIを搭載しているため、地域金融機関はニーズの高いお客様へ優先的にアプローチすることなどが可能となり、簡単に業務の効率化を実現します。

本ニュースリリースは、https://www.brainpad.co.jp/news/2024/12/30/22536 に掲載

©BrainPad Inc.

ブレインパッドの直近の取り組みをご紹介します【ビジネス】

【ビジネス】

日付	カテゴリ	取り組み／記事タイトル	イメージ	概要
2024年 11月5日	メディア	【日経クロストレンド】 【1週間で分かるマーケ講座】 ゼロから学ぶCRM	―	「1週間で分かるマーケ講座」という連載シリーズにて、当社の上席執行役員による「ゼロから学ぶCRM」が、全5回にわたって掲載されました。
11月20日	メディア	【NIKKEIリスキリング】 データリテラシーUP！初歩から学ぶ統計学 「数字」を意思決定に役立てる		「本気ですごい！」と思ったサイトや教材を取り上げる「本気です！無料でそこまで学べて委員会」という連載記事にて、当社のデータサイエンティスト有志が推進する「OpenBrainPad Project」が公開中の当社の新卒研修資料「基礎統計学」を取り上げていただきました。
11月26日	製品情報	「Rtoaster insight+」に ハイパー・パーソナライゼーションを実現する 新機能を搭載		自社開発する「Rtoaster insight+（アールトースター インサイト・プラス）」に「ライブデータフィード」機能を新たに搭載しました。同新機能により、ユーザーは顧客の行動データをリアルタイムで収集し、顧客の要望やニーズに応じて商品やサービス、顧客体験をカスタマイズするハイパー・パーソナライゼーションを実現できるようになります。
12月4日	製品情報	BtoC向けMA「Probance」、 マルチチャネルでのコミュニケーションを 強化する新機能を発表		BtoC向けマーケティングオートメーションの「Probance（プロバンス）」に、マルチチャネル配信によって顧客体験を強化する新機能「Probance アプリプッシュ通知（APPBOX）」を搭載しました。この新機能により、従来より「Probance」からの配信が可能であったメール、SMS、Webプッシュに、新たな配信チャネルとしてアプリプッシュが加わり、顧客接点がさらに強化されます。
12月9日	提携	ブレインパッドグループのLINE特化型 マーケティングツール「Ligla」、 運用パートナーとの連携によりLINEマーケティング支援を強化	Ligla	連結子会社 株式会社TimeTechnologiesは、DOTZ株式会社との連携を強化し、LINE運用業務のアウトソースサービスを提供します。本連携により、同社は自社開発のLINE特化型マーケティングツール「Ligla（リグラ）」の提供にとどまらず、LINE運用業務（クリエイティブ制作・シナリオ企画・効果改善）まで一貫したサービス提供が可能となり、「LINEマーケティングの担当部署をまるごとアウトソースできる」新たな選択肢を提供します。

©BrainPad Inc.

ブレインパッドの直近の取り組みをご紹介します【ビジネス】

【ビジネス】

日付	カテゴリ	取り組み／記事タイトル	イメージ	概要
12月10日	新製品	感覚的な言葉で検索を可能にする 生成AI搭載「Rtoaster GenAI」のα版を 提供開始		新製品「Rtoaster GenAI(アールトースター・ジェンエーアイ)」のα版の提供を開始しました。本製品は、生成AI(LLM)と、ユーザー企業から高評価を得ている当社レコメンド技術を融合したもので、感覚的な言葉による検索を可能にします。ユーザーは、“うまく単語を使用しないと希望どおりの検索結果が表示されない”といった従来のキーワード検索から解放され、より自然な言葉やフレーズで情報を検索できるようになります。
12月12日	新サービス	自律型AIエージェントサービス第一弾として、 アノテーションエージェントサービスを 提供開始		日本企業のデジタル競争力の向上および本質的なDXの実現を目指し、これから、自律型AIエージェントサービスを順次発表していきます。まず、その第一弾として、データに対してタグ付けを行う「BrainPad アノテーションエージェント」を提供します。同サービスは、業界や企業特有の知識や文脈を理解した「専門的アノテーション」を可能にし、業務の効率化・業務速度の向上と、企業の保有する膨大なデータの体系化・資産化に貢献します。
└関連情報 12月30日	メディア	【日本経済新聞(朝刊)】 2025年はAI「代理人」が働く	—	2025年に本格的に普及するとされる「AIエージェント」に関する特集記事内に、「日本企業もサービスを打ち出す」として、ブレインパッドの自律型AIエージェントサービスが紹介されました。当社代表取締役社長CEO 関口のコメント「数十億円規模のビジネスとして展開したい」も合わせて掲載されています。
12月30日	新サービス	りそなホールディングス、りそな銀行との 共同発表、AIを活用した銀行業務支援ツール 「Data Ignition」の提供開始について		株式会社りそなホールディングス、株式会社りそな銀行、株式会社ブレインパッドは、AIを活用した銀行業務支援ツール「Data Ignition」を共同で開発し、地域金融機関に提供を開始します。本ツールは、りそなグループの実務で活用効果があったAIをソフトウェアに搭載しているため、地域金融機関はニーズの高いお客さまへ優先的にアプローチすることなどが可能となります。
└関連情報 12月3日	メディア	【日本経済新聞(朝刊)】 りそなHD、地銀にAI業務支援	—	上記のAIを活用した銀行業務支援ツール「Data Ignition」(同記事内では「AI業務支援システム」と記載)をはじめとして、株式会社りそなホールディングス 取締役兼代表執行役社長兼グループCEO 南氏に取材した内容が記事になっており、同システムをブレインパッドとともに開発したことにも言及されています。

©BrainPad Inc.

ブレインパッドの直近の取り組みをご紹介します【IR、ESG】

【IR、ESG】

日付	カテゴリ	取り組み／記事タイトル	イメージ	概要
2024年 10月31日	レポート	リサーチレポートを公開		株式会社ストラテジー・アドバイザーズによるスポンサードリサーチレポート「Company Report ｜ データ/AI 活用のパイオニアによる『第2の挑戦』が描く未来は、日本の弱点『ITを外部依存する産業構造』を打破する内製化支援を通じた収益拡大」が公開されました。ブレインパッドの成り立ちから事業内容、中長期展望まで、くまなく解説する内容となっています。
11月5日	人的資本	スーパーサイエンスハイスクール初芝立命館中学校・高等学校の、生徒および教職員を対象とするデータ利活用プロジェクトに協力		スーパーサイエンスハイスクールの2024年度指定校である学校法人大阪初芝学園 初芝立命館中学校・高等学校による、同校の生徒および教職員を対象とするデータ利活用プロジェクトに協力していきます。第一弾は、高校1年生向けの課題研究「堺 Well-Being プロジェクト」に参画し、データから課題の発見へ繋げられるようなデータの見方や、課題解決までの工程におけるデータ分析の役割などの講義を行います。
┗関連情報 10月29日	人的資本	【自社ブログ】 理数系分野で活躍する女性人材との対話から学ぶ！　初芝立命館高等学校SSH特別授業「Go STEM・対話ワーク」参加レポート		学校法人大阪初芝学園初芝立命館高等学校にて、スーパーサイエンスハイスクールとしての取り組みの一環として特別授業「Go STEM 女性研究・開発・技術者、女子大学生・大学院生との対話ワーク」が行われました。当社からはデータサイエンティスト2名が参加し、理数系への進学に悩んでいる生徒に対して科学や技術を仕事とすることの魅力を伝えました。
11月12日	決算	2025年6月期 第1四半期決算を発表	―	
11月19日	人的資本	【自社ブログ】 2025年度新卒入社 内定式開催レポート		当社の「2025年度 新卒入社 内定式」が開催され、代表取締役社長の関口から祝辞が述べられ、内定者からの所信表明が行われました。また、「内定式出張版タウンホールミーティング」と称して内定者からの質問に経営陣が率直に回答したり、データサイエンティスト、エンジニア、ビジネスコースのそれぞれの先輩社員によるパネルディスカッションや懇親会を通じて、経営陣・先輩社員・内定者による交流・懇親を深めました。

©BrainPad Inc.

ブレインパッドの直近の取り組みをご紹介します【IR、ESG】

【IR、ESG】

日付	カテゴリ	取り組み／記事タイトル	イメージ	概要
2024年 12月4日	IR動画	【IRTV3655】 ブレインパッド/売上・利益共に四半期あたりの過去最高額を更新する好発進		投資家の皆さまと企業を動画で繋ぐ「IRTV」に当社社長が出演し、売上・利益ともに四半期あたりの過去最高額を更新した、当第1四半期決算を解説しました。
12月11日	人的資本	【ラジオNIKKEI】 「経営トップに聞く！強みと人材戦略」にゲスト出演		当社代表取締役社長CEOの関口が出演し、生まれ育った環境やこれまでの経歴、ブレインパッドの事業特徴やそれを支える人材戦略について語りました。
12月16日	人的資本	社内提案から生まれたマルチモーダルAIを活用するプロジェクトが、経済産業省の衛星データ無料利用事業者に採択		新卒入社2年目の社員が企画・提案した衛星データの利活用に関するプロジェクト「マルチモーダル生成 AIを用いた汎用土地環境評価システムの開発」が、経済産業省により、令和6年度「衛星データ利用環境整備・ソリューション開発支援事業」に採択されました。このシステムは、衛星画像と地理データを用いて土地環境を評価するものです。
└関連情報 12月16日	人的資本	【自社ブログ】 迷ったらDoだ！ 社員から提案が生まれる文化を創る「これDoすか？会議」	―	上記の取り組みは、当社社員が自らのビジネスアイデアを自由に経営陣に提案できる取り組み「これDoすか？会議」から生まれました。この会議は、イノベーションが生まれやすくなる企業文化づくりを目指して2024年4月より開催され、すでに経営陣に対して20件以上の提案が行われています。当社は、社員からの提案により新たな取り組みが生まれるこのような企業文化が、当社の人的資本のさらなる充実に繋がると考えています。
12月17日	人的資本	【自社ブログ】 【DE＆Iシリーズ】 それぞれの個性を会社の力に。 自分らしさを活かして働くということ。		当社のダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン（DE&I）に対する考え方や文化をお伝えする連載です。 第3回目は、発達障がいという特性を持つ社員を迎え、ブレインパッドで働く魅力や、さまざまな個性を持つメンバーをフラットに受け入れる当社のカルチャーについて対談を行いました。

©BrainPad Inc.

BrainPad
Analytics Innovation Company

㈱ブレインパッド
〒106-0032 東京都港区六本木三丁目1番1号　六本木ティーキューブ
TEL：03-6721-7701（IR直通）　FAX：03-6721-7010
www.brainpad.co.jp　ir@brainpad.co.jp

本資料に記載されている戦略や計画、見通しなどは、過去の事実を除いて予測であり、現時点において入手可能な情報に依拠し判断された一定の前提条件に基づいております。従って、実際の業績等は今後の様々な要因によって、これら見通しとは乖離する場合があることを、ご承知おきください。また、グラフ内の数値は端数処理により総和が短信等で開示している合計額と一致しない場合があります。
本資料における情報は、本資料が作成された時点のものです。将来発生する事象などにより内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。また、本資料に記載された会社名・商品名・ロゴは、それぞれ各社の商標または登録商標です。